



## 科学部 活動報告

今号はSSHの一環でもあり、様々な活動をしている科学部にお話を聞きました。科学部はC棟2階の科学部部室にて、月・水・金の3日間活動しています。入部も随時受け付けていますので、この記事を読んで興味をもった方は、上記の活動日に科学部部室にお越しください。または、顧問(篠崎、守田、榊原、岡本、田近)までご相談ください。

## 部長から一言



科学部では、生物系・化学系・情報系の三分野を中心に、幅広い活動を行っています。中でも生物系では、絶滅危惧種であるトウキョウサンショウウオの保護活動に力を入れています。本校裏山で2016年に卵塊が発見されたことをきっかけに始まったこの活動は、今やSSHの重要な取り組みの一つです。現在では裏山で確認される個体数も年々増加しており、その成果と責任を強く意識しながら活動しています。化学系・情報系もイベント出展などで活躍しており、生物系も保護活動に限らず多様な研究に取り組んでいます。分野や学年を越えて交流できるアットホームな部活ですので、このSSH NEWSをきっかけに、我々科学部の活動を知ってもらえたらうれしいです。

2年3組 福田 稟月

## 卒業生がインストラクターとして活躍しています

【名前】 中谷 樹莉奈 (なかや じゅりな)

【卒業期】 71期

【進学先】

麻布大学 獣医学部 動物応用科学科 (野生動物学研究室)

【現在のお仕事】

「NPO 法人三浦半島生物多様性保全」で働いています。

里山の再生・保全や、小学校向けに自然環境体験授業をしている団体です。

私の主な仕事は、横須賀市内の緑地等に罠を設置し、クリハラリス、アライグマ、ハクビシンを捕獲することです。横須賀高校の裏山・ラグビーヶ丘にも罠の見回りに来ることがあります。グラウンドで私の姿を見かけることがあるかもしれませんね。

【後輩へのメッセージ】

私は大学で「教材としてのシカ手足骨格の活用可能性」の研究で卒業論文を書きました。具体的には、①野生のシカの手首足首から先の骨格標本を作成、②高校生に向けた①を用いたの形態や進化の授業、③参加者アンケートの回答を②実施前後で比較・分析、を行い教材としての効果を評価しました。

大学の研究の流れは、横須賀高校の学校設定科目「Principia」で取り組んだ課題研究と同様であったため、自信を持って進められました。また、研究ポスターの作成や学校内外での発表等のSSHならではの経験も、大学の講義課題や卒業研究に活かすことができました。

皆さんの現在の学びや体験は、これから先で生きる場がきっとあります。高校生の今しかできないことを経験してほしいです。参加資格・応募資格が高校生であるイベントや賞を、積極的に探してトライするとよいと思います。もちろん、校内活動に全力で取り組むことも、学食での食事を楽しむこともよいですね！

高校生活を楽しんでください！



## 活動班を紹介します！

### 化学班

化学系は名前の通り部活内やイベントで化学実験を行うことを中心として活動をしています。定期的な活動は地域のイベントである「みんなの理科フェス」と新入生仮入部の際に行う実験の用意とその実演になります。過去にはドライアイスを使ったものや人工いくらを作る実験など、いままで担当になった学年が様々な種類の実験を披露し後輩のために記録してきました。それ以外では文化祭での活動があります。普段イベントがないときは個人で実験を企画したりしています。今後の内容は後輩への引き継ぎ作業がメインとなります。

化学班 2年1組 村田 侑磨



### 情報班

科学部情報系は主にパソコンを使って活動を行っています。主な活動は、科学部で運営しているVチューバーの桜サンショウの普及や、ユーチューブ用の動画を制作したり、活動に使っているPCを改良したりしています。このほかにも個人で機械学習をしたり、HTMLでwebサイトを作ったり、マイクラフトのサーバーを運営したりと、自由に活動を行っています。これまでの成果としては桜サンショウを少しずつ動画やSNSで広めて横須賀高校の知名度をあげられるようにしています。

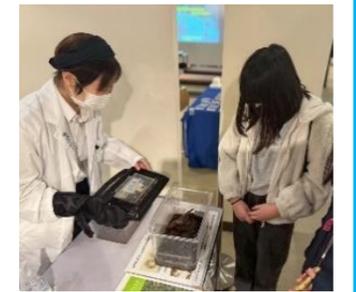
情報班 2年5組 蒔山 豪琉



### 生物班

科学部の生物系では、主に絶滅危惧種であり、本校に生息しているトウキョウサンショウウオの保全に尽力しています。普段はエサやり、年末年始から春にかけては池の整備や卵塊採集を行っています。また、「みんなの理科フェスティバル」などの様々なイベントに出展し、物販をしたりすることで保護資金の確保や来場者のサンショウウオの現状の理解を深めるきっかけにもなっています。さらにサンショウウオだけでなく、裏山の植生調査にも活動範囲を広げていて、現在植生班は約230種発見し、その半数ほどの同定が完了しています。このように科学部は新たな活動を始めていて、今後もさらに幅広い活動を展開していこうと思っています。

生物班 2年3組 山田 嵩彪



## 今年度の主な活動内容

○夏季合宿(鳥取大学でのフィールドワーク) ○金沢動物園イベント ○アースデイ ○理科フェスティバル  
○トウキョウサンショウウオ産卵・飼育(通年) ○科学の甲子園 ○衣笠コミュニティーセンターイベント  
この他にも各種イベントにて、トウキョウサンショウウオの啓発活動を行っています。

## 科学の甲子園に参加しました

11月23日に教育センターにて科学の甲子園に参加しました。「科学技術を総合的に活用し、ものづくりの能力、コミュニケーション能力等を用いて課題を解決する力を競う」実技試験に挑みました。

私たちは科学の甲子園神奈川県大会に挑戦しました。科学の甲子園には筆記に加えて一か月前から準備し本番で制作・施行を行う実技試験というものが、チームで案を出し、限られた時間で形にする力が問われます。準備段階では試作と改良を重ね、本番では役割分担と計画運用の難しさに直面しながら、都度工夫して乗り切りました。結果として、科学の知識だけでなく「仲間と協力して問題を解決する力」を深く学びました。この学びを胸に、これからも科学を楽しみながら、挑戦を続けていきたいと思っています。

2年4組 河野隼佑

